

# ジャックと豆の木

大分大学教育学部附属幼稚園（文責／園長 石川照代）



## 親子でやってみよう!楽しいけん玉

～ホームページ上に動画配信～

幼稚園や保育園などで取り組んではどうかと、本園主催の「幼児教育フォーラム」で「楽しいけん玉遊び」のワークショップを行いました。講師は、日本けん玉協会会員で5段の佐藤十九生先生。幼稚園児への講師経験もありとのこと、とても楽しいけん玉遊びを紹介して下さいました。「是非、うちも取り入れたい!」との希望もありましたので、先生のご協力を頂き、YouTubeに動画をアップし、ホームページから視聴できるようにしました。

今、運動会の参加賞としてけん玉を頂いた年長さんの中には、早速けん玉にハマる子どもも出てきました。昨年の園長便りでも紹介しましたが、けん玉は、礼に始まり礼に終わるスポーツで、トップアスリートの中には集中力を磨くためにトレーニングに取り入れている選手もいます。(あの羽生結弦選手も!)

佐藤先生によると、年長さんでも段位を取れる子が出るそうです。根気よく毎日コツコツ練習することで上達するけん玉は、今、幼児期にこそ身に付けさせたいと言われる「諦めず粘り強く頑張る力」を間違いなく育んでくれます。家庭で取り組むコツは、1人1人「マイけん玉」を持つこと、子どもと真剣に張り合うこと、5分でも毎日やることです!是非やってみてください。



動画配信は①～③に分割されています。只今①を配信中!②と③も準備中です。是非一度ご覧ください。

## お外でお弁当!楽しいな!

とっても気持ちのいいお天気が続いています!お外で美味しくいただきます!



手にもって食べるのも上手になりました!いつも作ってくれて、ありがとう!

年中さんには、一年目と二年目の子どもたちがいます。半年を経た今、すっかりお互いを知り合い自分を出し合って遊ぶ姿が見られるようになりました。それはもう、よく遊ぶことあそぶこと!そんな姿をよくよく見ると、友だちとの意見の出し合いや食い違い、夢中のあまり早合点したり、言いすぎたり。けんかもするけど、謝り合ったりはまた一緒に遊んでいる...子どもというものは、遊びながら知恵が付き、遊んでいながら人と接し方を学んでいくのだという、育ちや経験値の違う子どもたちが出会う時、子どもはよく成長すると言います。新たな相手の想定外への反応が、子どもたちに賢明な対処法やしなやかな協調性を身に付けさせるのです。小学校にプログラミング教育が導入されようとして動かせない存在(人間)を知り、付き合い方を身に付けていくの、親として腹を括って、必要なら環境を整えてあげていくのか、本当に子育ての難しい時代です。

それはもう、遊ぶことあそぶこと!

